

工作を始める前に



下記のものはお客自身にてご用意ください

- ・組み立てた部材を固定させるためのロープ（またはハタガネ）
 - ・ハサミ（ロープを使用する場合に使用）
 - ・プラスドライバー
- ※一般的なもので構いませんが、できれば100円均一ショップなどで販売されているものよりも、しっかりとしたメーカー製のものをお勧めします。
- ・木工用ボンド
 - ・ボンドの余りを拭き取るための紙ナプキン（または濡れ雑巾）



部材が揃っているかご確認ください

- ・天板2枚+側板2枚（マスキングテープで連結されています）
- ・底板2枚+側板2枚（マスキングテープで連結されています）
- ・バッフル補強板2枚（「3」の番号あり）
- ・側板補強板8枚（「2」の番号あり）
- ・音道板2枚（「1」の番号あり）
- ・リアバッフル2枚
- ・フロントバッフル2枚
- ・内部配線4本（黒2本・赤2本）
- ・ターミナル2個、ターミナル取付用ネジ4本
- ・吸音材2枚

窪みがある板が天板です

工作手順



1 連結されている板材の間にボンドを塗る。貼り合わせ際にはみ出さないよう、適量で塗布する。



2 指を使ってボンドを接着全面にまんべんなく塗り伸ばす。



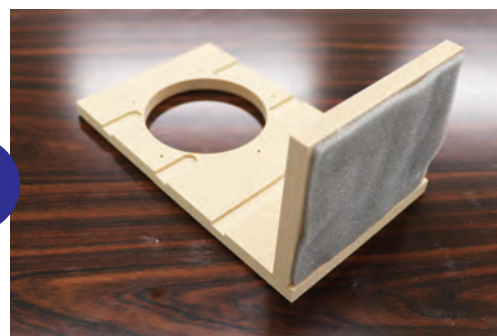
3 隙間やズレがないよう正確に貼り合わせ、しばらく乾燥させる。



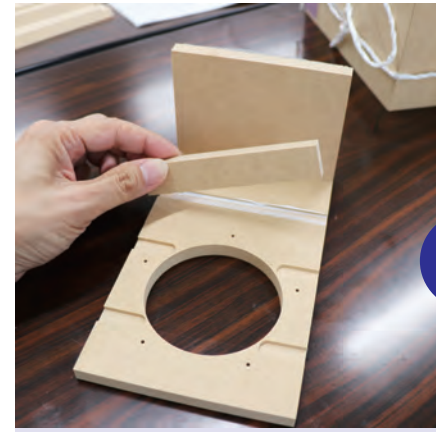
4 2つのL字が完成したら、向きを揃えて貼り合わせ、しっかりと抑え込む。



5 ヒモやハタガネなどでしっかり固定し、ズレないようにしてボンドを乾燥させる。



6 バッフル板のスリットにボンドを塗り、音道板を接着。さらに音道板に吸音材を接着する。



7 音道板のスリットの上にバッフル補強板を接着する。



8 フロント部分の接着面にボンドを塗る。



9 できあがったバッフル板を隙間ができないように注意してはめこんで接着する。



10 4本の側板補強材にボンドを塗り、スリット奥までしっかりと差し込んで接着する。



11 4本の側板補強板と背板側の4辺にボンドを塗り、隙間ができないように注意して背板を接着。



12 ターミナルの赤色（プラス）側に赤色の線を、黒色（マイナス）側に黒色の線を取り付け、背板の穴からケーブルを差し込んでターミナルをネジ止める。



13 ターミナルは赤色（プラス）をスピーカーに向かって右側にしてネジ止める。



14 マークオーディオのスピーカー（別売り）の裏にガスケットを貼り付ける。



15 バッフル穴から内部配線を引出してユニットの端子に取り付ける。必ず「+」の刻印がある方の端子（プラス側）に赤色の線を取り付ける。



16 ユニットのネジを止めるときは振動板を傷つけないように、ユニットを手でカバーしながら行ってください。



17 完成です。